

あかぎボランティア通信

第2号 平成20年6月9日
国立赤城青少年交流の家
ボランティア担当

寒暖の差が大きい日が続いておりますが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

5月10日に行われました「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」スタッフ打ち合わせ、5月24日（土）～25日（日）に行われました「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」では、たくさんのボランティアの方々に参加していただき、いっしょに事業をすすめることができました。ありがとうございました。

企画事業「ボランティアスタートアップセミナーinあかぎ」が実施されました！！

平成20年5月24日（土）～25日（日）の1泊2日の日程で、「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」が実施されました。本事業は、ボランティア活動に関心をもっている社会人・学生・高校生を対象に行われたもので、ボランティアのはじめの一步を踏みだすための知識・技能・考え方を講義・体験形式で学びました。関東近県より高校生を中心に52名の方が参加しました。今回は、講師の東京福祉大学・大学院社会福祉学部教授矢端義直先生の「青少年教育施設の現状」や「ボランティア活動ってなに」を題材にボランティアを考えるとといった講義・大学生によるボランティア体験報告・ワークショップ形式の実習が行われました。また、前橋市消防本部北消防署白川分署の職員による救急救命講習では、「命の尊さ」を肌で実感したようでした。

そして、今回は、赤城法人ボランティアスタッフ中心による「心と体をやわらかく」をうたったアイスブレイクや「やはりお昼はこれだよ」の野外炊事、「交流の家のボランティア紹介」の実習・講義が行われました。最後には、ボランティア全員による赤城ボランティアソング「ここであえるから」を合唱し、成功裏に終了することができました。実際にボランティアを経験している生の声は、参加者の心に深く響いていたようです。ボランティアスタッフには、大変感謝しております。これからも同じように一緒にがんばっていきましょう。



<研修内容>

- 実習1 「心と体をやわらかく！！」～アイスブレイク～
- 実習2 「やはりお昼はこれだよ」～野外体験活動～
- 講義1 「私が変わる社会も変わる」～青少年教育の理解～
- 講義2 「青少年教育施設ってなに？」～青少年教育施設の現状と理解～
- 講義3 「今なぜボランティア？」～ボランティア活動の意義～
～情報交換会～
- 実習3 「もしもの時、あなたならどうする」～救急救命法～
- 講義4 「交流の家のボランティア紹介」



<参加者の感想>

- 講義だけでなく、野外炊事やグループワークショップなどの体験活動があったので、大変楽しみながら学んだ。
- 法人ボランティアの方々が優しく親切に説明をしてくれてうれしかった。
- 本当に楽しかったです。知らない人にでもこんなに早く仲良くなれるんだと思った。来年もぜひ参加したい。

企画事業に参加してみませんか??

「あかぎ交流の森創造プロジェクト」

7月12日(土)～13日(日)に本所周辺の森林環境をベースに、学校の体験型環境教育活動のプログラム提供と指導者・支援者養成のセミナーが開催予定です。ツリークライミングや植林活動のノウハウが習得できます。赤城ボランティアの皆さんも指導者になってみませんか。参加希望の方は、担当(石原, 棚谷)までご連絡ください。

「ユース・パートナー・キャンプ」

8月30日(土)～31日(日)に事前研修会、9月13日(土)～15日(月)にメインキャンプの「ユース・パートナー・キャンプ」を開催予定です。

特別支援教育を必要とする青少年とその保護者を対象とした体験キャンプを一緒にボランティアとして参加してみませんか。参加希望の方は、担当(石原)までご連絡ください。

担当からのお願い...

今年度の「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」は終了しました。今年度の反省をもとに、来年度の「ボランティアスタートアップセミナー in あかぎ」をどのようなかたちにしていくかを、徐々に考えていくつもりです。ぜひ、ボランティアの皆さんのご意見等をお聞かせください。

よりよいものを目指して、いっしょに考えていきましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
企画指導専門職 ボランティア担当
〒371-0101 群馬県勢多郡富士見村大字赤城山27番地
TEL 027-289-7222
FAX 027-289-7226
URL <http://akagi.niye.go.jp/>
E-mail k.tanaya@niye.go.jp